

北海道グループキャンプ 2025 受講生募集

石若駿、寺久保エレナら、ジャズ界を担う人材が数多く育成、輩出されている、
パークリー音楽大学教授によるスペシャルジャズセミナーが開催されます。

会期

2025. **3/25** 火 - **30** 日

※3/22(土)・23(日)クラス分けオーディション

募集
期間

2024.10/25 金 (12:00) ~ 2025.1/10 金 (18:00)

会場

札幌芸術の森アートホール
(札幌市南区芸術の森2丁目75)

講師

主任講師:タイガー大越(トランペット・トロンボーン)
マーク・ウォーカー(ドラム・パーカッション・ベース) / ジョージ・ラッセル(ピアノ・ベース)
OB講師:馬場智章(サクソ)

タイガー大越 (主任講師)

2006年北海道グループキャンプ開始当初より主任講師を務める。1975年パークリー音大を首席で卒業。パディー・リッチ楽団の一員として全米の旅。その後ゲイリー・バートンカルテットのメンバーとして世界の旅へ。ボストンミュージックアワード、ビクターヒット賞等、数多くの賞を受賞。トニー・ベネット、マイク・スターン、ビル・フリゼール、パット・メセニー、ブランフォード・マルサリス、デイブ・リーブマン、ジョージ・ラッセル等と活動。ジャック・ディジョネット、ヴィニー・カリウタ、デイブ・ホランド、ケニー・バロン、ピーター・アースキン等と録音しJVC ビクターから7枚のリーダーアルバムを発売。2014年外務大臣表彰受賞。2016年日本を代表し浜松市でのユネスコ音楽祭にて雅楽アンサンブルと共演。現在パークリー音楽大学教授。レコーディングプロデューサーとしても活躍中。



パークリー音楽大学

パークリー音楽大学は、将来の成功につながる音楽教育を探究と実践を通じて深めることを目的に、1945年マサチューセッツ州ボストンに設立。ジャズ、ポップ、ロック、ワールドミュージックだけでなく、クラシックシンフォニーオーケストラ、作編曲演奏の他に映画、ゲーム音楽制作、音楽教育、企業経営、音楽療法、近代音楽、電子音楽の制作の授業を実施。世界110カ国からボストン校5182名(内日本人31名)、スペインのバレンシア校149名、ボストンコンサーバトリー校717名の学生が在学。卒業生全体で332のグラミー賞、118のラテングラミー賞を獲得。

音楽には形があり、
色があり、
スピードがあり、
味があり、
雰囲気があり、顔がある。
「ジャズをする」とは
「音で絵を描くようなもの」。

Let's jazz it up!

タイガー大越

【主催】札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

【後援】北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道吹奏楽連盟、札幌地区吹奏楽連盟

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) / 独立行政法人日本芸術文化振興会

